



1 わくわくセンターでの交流事業 2 演奏を披露した [Iris] とカラミツオス・ジラス大使③ 3 市美術展の鑑賞 4 能美中での記念撮影 5・6 コスモスの会の手作りギリシャ菓子の試食 7 記念品贈呈 8 カラミツオス・ジラス大使に質問する江能分級生徒 9 江能分級でオリーブの実を収穫 10 江能分級で記念植樹 11 江能分級での記念撮影 12 能美中のイリニオリーブ園見学 13・14 ギリシャ給食を食べる能美中生徒 15 合唱を披露した能美中3年2組の生徒 16 お別れの様子

本市は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会でギリシャ共和国のホストタウンに登録されたことを契機に、昨年度から同国と交流を始めています。今年度は、駐日ギリシャ共和国特命全権大使のディミトリオス・カラミツオス・ジラス閣下を招き、市民と交流しました。

11月3日(木・祝)は、わくわくセンターで市民との交流事業を開催。ギリシャ音楽のミニコンサートや市美術展で作品を鑑賞したほか、市民団体手作りのギリシャ菓子を試食していただきました。

また、11月4日(金)は、昨年から駐日ギリシャ共和国大使館と交流を続けている県立呉特別支援学校江能分級で、オリーブに関する子どもたちの発表を聞き、一緒にオリーブの実の収穫と記念植樹を楽しみました。その後、能美中学校では、ギリシャ品種のオリーブを植樹した「イリニオリーブ園」や合唱などを見学し、生徒と一緒にギリシャ給食を味わいました。

今後も、本市とギリシャ共和国は、共通の特産品であるオリーブを通じて交流を深めていきます。

ギリシャ共和国との国際交流事業

オリーブを通じて交流を深める。

